

れいわ ねん かつむい か ぼっこつ だい ごう
令和4年10月6日発行 第6号

し ぶ や し ょ う
澁谷の荘だより

いま い みらい にな しぶちゅうせい
「今を生き 未来を担え 澁中生」

やまとしりつしぶやちゅうがっこう
大和市立澁谷中学校



あきかぜ こち かん がっこう ぶん か はっぴようかい む がっしょう
秋風が心地よく感じられるようになってまいりました。学校では、文化発表会に向けて合唱
れんしゅう ちから はい がくしゅう りょうりつ はか さまざま ぎょうじ かつどう なかま
の練習にも力が入ってきています。学習との両立を図りながら、様々な行事や活動から仲間
とも つく あ よろこ あじ ほ おも しえん ねが
と共に創り上げる喜びを味わって欲しいと思います。ご支援のほどよろしくお願ひいたします。

こうがいせいそう じっし
校外清掃ボランティアの実施

たんとう まるやま けい こ
担当：丸山 敬子

がっ にもくようび てんこう ふ あん ひさ こうがいせいそう じっし
9月22日木曜日、天候に不安はありましたが、久しぶりに校外清掃ボランティアを実施することがで
きました。澁谷中学校はボランティアが盛んで、コロナ禍以前は毎年たくさんのボランティアに参加
していました。中でも校外清掃ボランティアは、定期テスト最終日は必ず実施しており、多くの生
徒が参加していました。2年のブランクの後の実施ですが、200人を超える生徒が参加し、普段お世話
になっている地域のごみ拾いを行いました。台風の後だったので、たくさんのごみがあり、どの生徒
の袋もいっぱいでした。ボランティアを通じて、人のために働く喜びを学ぶことができました。
今年は少しずつボランティアの依頼が入ってきています。校外清掃ボランティアもあと2回実施する
予定です。地域と共に生きる澁谷中学校の生徒として、積極的に参加してほしいと思います。





こくさいへいわじんけんがくしゅうかい お 国際平和人権学習会を終えて

たんとう かなさき みほこ
担当：金崎 美穂子

9月29日(木)武道場にて、ベトナム語通訳 トルオン テイ トウイ チャンさんによる講演会が行われました。渋谷中学校では毎年9月になると、全校で国際平和人権学習を行っています。今年は「難民問題」について取り組んでいました。事前に「難民」についてクラスで学習をし、そのまとめとして講演会を行いました。



『形のない大切なもの～“難民”として私は生きる～』というテーマで、スライドを交え、ご自身の経験を熱く語っていただき、生徒たちも真剣に耳を傾けていました。途中、スライドで緊迫した映像が流れ、チャンさんの悲しげな、そして切々と訴えかけるかのような声が静かに響くと会場中が静まりかえり緊張感が漂ったりもしました。「難民」の定義など、クラスで学んだり考えたりはしていましたが、実際に体験したお話を伺い、「平和」というものの大切さ、ありがたさを考えずにはいられませんでした。

武道場に全校生徒が一堂に会してお話を聞くのは、久しぶりのことでしたが、チャンさんの問いかけには元気に反応し、再びお話が始まるとシーンと静まりかえり、どんどんお話に引き込まれていく様子を感じられました。講演会の最後に3年生の生徒2名によりベトナム語で話し、日本語で通訳するというお礼の言葉を述べ、講演会は終了しました。「形のない大切なもの」について考える貴重な1時間となりました。

